

令和5年度 高知大学連携事業「行政実務講座」

目的

- ・行政の実務に必要な知識習得のため、事業実施に必要な知識や手続きについて学習機会を提供する。
- ・高知市の取組を広報するとともに、市政への理解を深める。
- ・各担当課が事業内容や実施する意義・効果等を学生に説明することで、職員の知識や能力向上につなげる。

概要

対象学生 高知大学地域協働学部120人（2年生60人，3年生60人）
 受講人数 40～60人
 実施期間 令和5年4月～7月
 授業時間 毎週水曜日 10:30～12:00

講義日時

令和5年5月10日（水）10:30-
 地域協働学部地域協働学科2～4年生 41名出席

講義内容

「高知市の公共交通について～未来の公共交通のカタチとは～」

テーマ：未来の公共交通のカタチとは
 利用者の減少や設備の老朽化、乗務員不足など課題の多い公共交通。未来に向けて維持していくカタチについて、みなさんのアイデアを教えてください。



本日のテーマ
「未来の公共交通のカタチとは」

利用者の減少や設備の老朽化、乗務員不足など課題の多い公共交通。未来に向けて維持していくためには、どのようなカタチが考えられるでしょうか。みなさんのアイデアを教えてください。

例えば、こんな視点から・・・	考えられる方法は・・・
公共交通を運行する主体は？	バス・タクシー会社、自治体、NPO、住民組織
使用する車両は？	電車、バス、タクシー、自家用車、LRT・BRT
運行の方法は？	定時運行、予約運行
乗降場所は？	停留所制、フリー乗降、自宅近く
運賃の設定は？	均一制、エリア制、割割
交通結節点は？	ターミナル、JＲ駅、電停、バス停、量販店
運行日は？	毎日、平日のみ、曜日指定（月・水・金のみなど）
運行回数・時刻の設定は？	ピッチダイヤ、朝夕多頻度運行、1時間1本

など

学生からいただいた主なアイデア

交通体系

- 1 路面とバスが被っているところはバス廃止し、路面の駅まで運行
- 2 路面とバス両方使う人用の割引制度を導入
- 3 無人にして人件費を削減
- 4 パークアンドライドで通勤利用する会社を推奨する。
- 5 駐車場代が安く済む、運転しなくて済む。
- 6 雨の日だけデマンド運行(交通手段過疎地からの通勤通学用)
- 7 路面から遠い(例:土佐道路付近)所に住む人は使いにくいいため、バスをつなげ、使いやすい公共交通を目指す。
- 8 駅周辺・電停近くにパークアンドライドの導入
- 9 スポーツチームの拠点まで伸ばして利用を促す
- 10 電車とバスが被っているところはどちらか絞る。
- 11 無料送迎バスの廃止
- 12 路面電車の快速を作る(各駅停車ではなく何駅か飛ばす)
- 13 公共交通機関のみで行ける観光地
- 14 路面をトロリーバスにする。軌道の維持費を削減可能(エネルギー効率が良い)
- 15 自動運転による無人化。路面は基本車両が線路に入っていないから比較的安全。
- 16 車線拡幅自動車シフト(旭町当たりの車線が狭い)。
- 17 東西の路線に偏っている。南北を繋げることはどうなのか。
- 18 使われていない路線は削減する(他のもので代替)
- 19 改札を作る
- 20 DMVの実装
- 21 路面かバスどちらかをなくし本数を増やす。
- 22 完全自動運転にして人件費削減
- 23 バスからデマンド型タクシーに切り替える
- 24 連節バスを取り入れる。運転手不足改善。
- 25 路面の線路に連節バスを走らせて、バスと電車を撤廃。
- 26 老朽化の限界まで使ってだめになったら撤廃
- 27 カーシェアリング、モビリティサービス

学生からいただいた主なアイデア

利用促進・費用分担 他

(運賃サービス)

- 1 路面の運賃をバスより安い範囲で値上げする。
- 2 200円の区域が広いから使いやすい。
- 3 乗車券のサブスク、一日乗車券
- 4 乗車券の販売方法の検討。
- 5 大学前から200円だと学生利用も増える。
- 6 高知の公共交通は値段が高い。
- 7 運賃を安くする。
- 8 均一料金にする。
- 9 観光客からもっとお金を取る。
- 10 不便な部分(運賃やICカード、終電の時間)を改善

(ICカード)

- 1 電子決済を普及させる。
- 2 SUICA導入することで観光客も利用しやすい。
- 3 学生証にデスカ機能を搭載。
- 4 イコカが使えない。旅行できた人が使えない。
- 5 使えるICカードを増やす。
- 6 クレカを運賃支払いに使えるようにする
- 7 デスカの改善(チャージ簡単、スマホアプリ化)

(ダイヤ・便数)

- 1 曜日限定でもいいので、飲み帰りに使えるようにする。
- 2 終電が毎年早くなっている気がする(JR)。
- 3 金土の夜は利用者多いと思うから終電の時間を工夫する。
- 4 通勤通学以外の時間帯の便数減らす。

(その他)

- 1 運転手の給料を増やす。
- 2 賃金を上げて人手を確保。
- 3 大型免許取得支援を県が支援すれば存続可能なのでは。
- 4 クラウドファンディング「日本最古の路面電車を守ろう！」
- 5 セカンドキャリア、失業者の雇用。
- 6 月1電車に乗ろうdayをつくる。
- 7 飲食店と連携して割引クーポンを作る。
- 8 映画館等のチケットで乗車料割引。
- 9 高齢者の人が乗りやすい車両づくり。
- 10 親子で乗車するきっかけにスタンプラリーの実施。
- 11 アプリでタクシーが呼べるサービスの普及。
- 12 愛媛の事例では路面電車は観光手段として用いられている。
- 13 短い距離で、車両などもレトロな感じで観光客の利用が多い。
- 14 観光客向けの魅せる路面電車にする。
- 15 乗りたくなるデザイン。色々な座席を設けて個性を出す。
- 16 My遊バスを増やす。
- 17 年金積立のように高齢になったら乗り放題になる。
- 18 初心者のハードルが高い→わかりやすいガイドを設置。
- 19 バスは行ける場所に縛られない。